

関東

関東の景況は、個人消費、設備投資が持ち直し、輸出も回復に向けた動きとなるなど、回復。

個人消費は、乗用車販売が増加したほか、大型小売店販売において衣料品が増加し、持ち直し。**住宅建築**は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少し、弱含み。**設備投資**は、製造業、非製造業ともに投資を積み増す動きがみられ、持ち直し。**公共工事**は、市区町村が増加したものの、国、独立行政法人等、都県が減少し、足踏み。**輸出**は、自動車、電気機械が増加し、回復に向けた動き。

生産活動は、一般機械、化学が増加し、緩やかな持ち直し。**観光**は、温泉地、観光地への入込客が横這いとなるなど、足踏み。**雇用**は、現金給与総額が増加したほか、製造業、卸売業・小売業で新規求人数が増加し、回復。

先行きは、回復の動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								